

■ 「POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM 2018」開催概要

【プログラムビジョン】

これからの時代に応じた郵便・物流を提供し、社会をより豊かに

【メインテーマ】

郵便・物流のバリューチェーン全体をテクノロジーで変革する

【個別テーマと具体例】

(1) 物流拠点におけるオペレーションの「自動化」「見える化」

- ・物流拠点（地域区分局^{*}）における、荷物の形状/質量の自動認識や荷物の自動積み下ろしを実現

※「地域区分局」：地域の郵便局（集配局）から集めた郵便物の区分を行う郵便局で、ここで区分したものを、配達先の地域区分局に送る。

(2) 郵便配達エリアの「最適化」とポスト内「見える化」

- ・郵便配達エリアにおける郵便物数や配達箇所数などを計測/分析し、郵便配達エリアを隨時最適化
- ・ポスト内の郵便物量を正確に把握し、効率的な取集業務への反映

(3) 郵便局間における運送便ダイヤの「最適化」

- ・荷物/トラックの情報に加えて、拠点への到着時間や受け取る局側のトラック発着スペース等を踏まえ、運送便のダイヤの最適化

(4) 国際郵便等のオペレーションの「効率化」

- ・海外向け荷物における窓口・集荷時のサイズ/重量の情報取得
- ・日本から海外に送る荷物のラベル情報取得の合理化（画像解析技術、音声認識技術）
- ・多様な形状の国際郵便物数についての計測の自動化/効率化
- ・海外向け冷蔵冷凍品の輸送時における保冷容器の軽量化/保冷性能の向上

(5) 郵便・物流のリソースを活用した新サービス

【応募ベネフィット】

(1) 郵便・物流ネットワークの活用による実証実験の推進

郵便・物流ネットワーク（1日約3千万の郵便配達箇所、約14万台の車両、約18万本の郵便ボストなど）の一部を利用した実証実験や、同ネットワーク上での早期実用化を推進

(2) 出資・メンタリング

サムライインキュベートから1社1,000万円の出資検討、日本郵便から出資検討及び実証実験費用の拠出検討、業界スペシャリストからのメンタリング

【専用 Web サイト】 URL : <http://event.samurai-incubate.asia/jp-logitech/>

【募集期間】

2018年7月5日（木）～2018年8月19日（日）

【スケジュール詳細】

2018年7月5日（木）	サイト公開・募集開始
2018年7月25日（水）、8月9日（木）	応募説明会
2018年8月19日（日）	応募締め切り
2018年10月上旬	採択企業決定、共創検討開始
2019年2月上旬（予定）	Demo Day（成果発表会）

【その他】

主催：日本郵便株式会社
共催：株式会社サムライインキュベート